ふるさと探訪

大野市

Ohno City

「北陸の小京都」と呼ばれる大野市は、「水の町」というもう一つの顔を持っています。大野市は、古い時代に断層によって落ち込んでできたくぼ地に、周りの山地から流れ込む河川が山肌を刻み込み、運んできた砂礫や粘土が堆積してできた盆地です。この盆地は「地下ダム型帯水盆」と呼ばれる構造になっているため、地下水が豊富で、湧水池が市内の至る所にあります。今でも、市街地の家庭では地下水を生活用水として利用しており、市民の生活と切り離すことのできないものとなっています。

中でも、「御清水」と呼ばれる市内泉町の湧水池は、環境省名水百選にも選ばれています。

また、市内糸魚町にある湧水池「本願清水」には、冷たくてきれいな水にしか住めない「イトヨ」が生息しています。ここに住むイトヨは、全国でも数ヵ所にしか生息しない淡水型で、イトヨの住む池が日本の南限に位置することから、昭和九（一九三四）年に「本願清水イトヨ生息地」として国の天然記念物に指定されています。

この「本願清水」近くには、イトヨの保護と水環境の保全啓発を目的とした「本願清水イトヨの里」が整備されています。ここでは、イトヨをガラス越しに観察でき、地元の水に関する歴史なども学ぶことができます。

お問い合わせ
「本願清水イトヨの里」
0779-65-5104
休館日　月曜日
E-mail　info@itoyo.net
URL　http://www.itoyo.net/

名水百選にも選ばれた泉町の「御清水」

冬温かくて夏冷たい地下水（本願清水イトヨの里）

歴史見て歩き

大カツラ（大野市下打波）

大野市下打波集落の白山神社には、樹齢約1000年の大カツラがあります。幹回り13.9m、樹高28mの県内最大の巨木で、地上約５mのところから８本に枝が分かれています。幹先には多くのコケやシダが着生し、老木の風格を漂わせています。

その昔、白山を開いた泰澄大師が白山へ向かう途中に、この地で宿泊され食事を取りました。使った箸を土に差したところ、発根し成長したのが、この大カツラだと伝えられています。

EVENT イベント案内

七間朝市開き
とき／3月21日（金）
場所／七間通り

大野さくらまつり
とき／4月上旬
場所／市内各3会場にて

七間朝市山菜フードピア
とき／5月10日（土）～11日（日）
場所／七間通り

越前大野名水マラソン
とき／5月25日（日）
場所／市役所前

おおの城まつり
とき／8月13日（水）～16日（土）
場所／六間大通り

いとよ生息地「本願清水」

「本願清水イトヨの里」観察コーナー